



ばらぐみだより

鈴鹿市立神戸幼稚園 令和2年6月30日 No.2



園生活が本格的にスタートして1ヶ月。子どもたちは園でのすごし方がわかり始め、登園後荷物を片付けると、それぞれが自分の好きな遊びを楽しんでいます。

いっぱい遊んで楽しんでいます！



ごはん
できたよ！



初めての裸足！
つめたーい！



穴をほって
水を流そう！

うーん、うまく水が
流れないなあ…

アメンボみつけ！



きれいな色に
なってきたよ！

ダンゴムシがいっぱい！



この木を
箸にしよ！



うさぎさん
いっぱい食べるね！



しゅっぱーつ!



電車つくったよ!

おえかき楽しいよ!



粘土で何を
作ろうかな~



ビームがでるの!

温泉に行くよ!



戸外では、砂場、色水遊び、虫さがし、固定遊具など。室内では、ままごと、おえかき、ブロック、積み木など、一人一人が自分の好きな遊びを見つけて楽しんでいきます。

自分の好きな遊びを自分のペースで取り組んだり、友だちと一緒に遊んだり、友だちと同じものを持ったり、作ってみたり、少しずつ周りにはいる友だちとかかわる姿がみられるようになってきました。帰る時には、「ばいばーい!」と友だちに挨拶をする姿もあり、友だちとのかかわりが嬉しくなっているのだなと感じています。

また、園での生活がわかり、慣れてきたことで、自分の思いを少しずつ出せるようになってきた姿もあります。その中で、自分と友だちの思いが違いから、うまく遊べなかったり、思いが伝わらなかったり…といった姿が見られることもあります。まだまだ言葉だけで表現することは難しい姿もあります。「あなたの気持ちは?」「友だちはどんな気持ち?」「どうやって言ったらいいかな?」など、一人一人の気持ちを聞き、丁寧に受けとめたり、一緒に考えたり、時には「〇〇って言ってごらん」「こうやってするといいよ」と具体的に伝えたりしながら、人(友だち)とのかかわり方を学んでいけるようにと思っています。



「すごい」「なんで」「ふしぎ」「わくわく」「だからじゃない」

今、ばら組には、ダンゴムシ、チョウ（ツマグロヒョウモン）、カブトムシ（今サナギの状態です）、カタツムリがいます。どんな子どもたちの姿が見られるかというところ…



年長さんにももらった、幼虫。ツマグロヒョウモンというチョウの幼虫です。年長さんがさわっているのを見て、自分も…とさわってみました。見た目は毛虫のようだけど…

さわれるよ！

ウンチした！

痛くないよ！

逆さまになって、じっとしている幼虫を見つけて… →→→

「どうやってぶらさがってるのかな。とげで？」

「糸を出してるの」「ちょうちょになるやつ」「全然動かない」

「おきろー！」「おきろって言わないで、ちょうちょにならないから！」



←←← サナギからチョウに！

「サナギがチョウになった！」「何色のちょうちょ？」「オレンジと黒と…」「黄色」「あ、顔見えた」「目、見えた」「あ！とんだ」「わあー（拍手をする）」

チョウになった後は、ごはんがないことや飼育ケースの中だとせまいねということで、逃すことにしました。チョウに「ばいばーい」と手をふっていた子どもたちでしたよ。

チョウを見ながら子どもたちは「なんで」「どうなるの」「こんなふうになってるんだ！」と、色々なことに気付いたり、考えたりしていました。実際に、自分の目で見て、考えて、確かめて…と実際に体験することは子どもたちにとって、とても大切なことです。考える力、学ぶ意欲につながっていきます。

サツマイモの苗さしでは… →→→

サツマイモの苗を配った時のこと、苗をじっと見ながら

「おいも、どこにできるのかな」

「下からうまれるんちゃう？」

「どれがサツマイモ？」「どこがサツマイモ？」

と話している声が聞こえてきました。



どんなふうにできるんだろう？と、不思議なのでしょうね。子どもたちの「どうなるのかな」と考えている姿を大事にしたいと思い、「どこにできるんだろうね」とあえて答えは言いませんでした。先日サツマイモ畑の様子を見に行った時、子どもたちに「おいも、どこにできると思う？」と聞いてみると、「葉っぱの上！」「(土を指差して) この中！」「下！ここ(土の上)」と考えたことを話していました。

大人からしたら、“当たり前”と思うようなことも、子どもにとっては「なんで？」「すごい！」「ふしぎ！」と覚えることが、たくさんありますね。調べればなんでもすぐにわかってしまう時代ですが、子どもたちが自分たちで考えたり、気づいたりしていくことを大切にしていきたいと思います。

給食おいしいね！



一つの机に2人ずつで座り、全員が前を向いて食べています。給食の前には、自分で椅子を運び、排泄、手洗い・うがい、消毒をして準備をします。

食事に関しては個人差もありますので、一人一人に合わせて量を調整して配膳しています。「みんなで食べるとおいしいな」と感じられるようにしながら、食べると元気になることを伝

えて苦手なものを少しずつ食べられるように、箸やスプーン、皿の持ち方、食事のマナーを伝えて身につくようにしていきたいと思います。



制作活動をしています！



クレヨンで作った
カタツムリ！

マーカー・クレヨン・のりなどの使い方をひとつずつ覚えながら、制作活動をしています。道具の使い方を覚えたり、色々な素材にふれたりしながら、作る楽しさ、表現する楽しさを味わえるようにしたいと思います



幼稚園で制作したもの(作品)は、その都度持ち帰るものもあれば、年度末にまとめてから持ち帰るものもあります。今週は七夕の笹飾りを持ち帰る予定です。

誕生会をしました！

ばら組になって、初めての誕生日会！誕生会は遊戯室で行います。翌月に誕生日の子が「今から誕生会をします」の挨拶をし、誕生会がスタート。冠をかぶった誕生日の子が入場します。一人ずつインタビュー（名前、好きな食べ物、大きくなったらなりたいものなど）をうけ、一人ずつに誕生日の歌のプレゼントをします。その後、園長先生からプレゼントをもらったり、事前におうちの方にかいてもらったメッセージを紹介したり、お楽しみ（今回は『はらぺこあおむし』のパネルシアター）を見たりします。そして、最後は、翌月の誕生日の子が「これで誕生会をおわります」と挨拶をします。



「おうちの人みんなのことを大事に大事にしてくれて大きくなったんだよ」ということも伝えました。誕生会の際には、おうちの人へネックレスのプレゼントがあります。「ありがとう」の気持ちを込めて、おうちの人のお顔絵を描いて作りますので、お楽しみに…



○7月6日（月）から歯磨きを始めたいと思います。

コップ袋に、コップと歯ブラシ（歯磨き粉、キャップはいりません）を入れて、持たせてください。また、コップ袋の口が狭かったり、開けにくかったりする子がいます。お子さんが自分で出し入れしやすいかどうか、確認をしていただきますよう、お願いします。

○爪がのびていませんか？

爪がのびていると、遊んでいる時にひっかけて割れたり、自分や友だちを傷つけてしまったりすることもあります。また汚れもたまりやすく、菌の繁殖の原因になる可能性もありますので、のびていないか確認してあげてください。

○水筒について

水筒をカゴに入れる時に、紐がひっかからないよう水筒の本体に紐を巻くように伝えていきます。うまく巻けない子もありますが、繰り返し行うことで身につけられるようにと思いますので、紐のある水筒には紐をつけて持たせてください。よろしくお願いします。